

CTY スマート 4K ボックス（ケーブルプラス STB-2）サービス 重要説明事項

① サービスについて：

- ・CTY スマート 4K ボックス（ケーブルプラス STB-2）サービス（以下「本サービス」という。）に基づき提供する「CTY スマート 4K ボックス（ケーブルプラス STB-2）」は、放送サービスおよびインターネットサービスの機能が一体となった機器です。
- ・本サービスを利用するにあたり、KDDI 株式会社が提供する au ID が、「1 ID」提供されます。ご利用にあたり「au ID 利用規約」に同意いただきます。
- ・本サービスを利用するにあたり、トレンドマイクロ社が提供する「ウィルスバスターfor au」の不正アプリ対策機能（ファイルアンチウィルス）を無償でご利用いただけます。ご利用にあたり、「ウィルスバスターfor au」の使用許諾に同意いただきます。

② 提供条件について：

- ・本サービスは、事前に当社 CTY 光サービスの契約を締結していること、または本サービスの申込みと同時に締結することが必要となります。
- ・本サービスの最低利用期間は 1 年間です。

③ 解約について

- ・本サービスを解約された場合は、機器の交換または撤去工事をいたします。機器の交換や撤去には、当社が別に定める費用が必要となります。
- ・最低利用期間に満たない場合の解約については別途違約金が発生します。
- ・本サービスを解約された場合、本サービスに付随する各サービスは自動的に解約されます。ただし、au ID は自動的に解約されません。不要な場合は KDDI 株式会社のホームページより au ID の解約手続きを行ってください。

④ アプリケーションについて：

- ・あらかじめ CTY スマート 4K ボックス（ケーブルプラス STB-2）上にインストールされている以外のアプリケーションの利用を希望されている場合は、各アプリケーションの利用規約にあらかじめ同意いただいたうえで、CTY スマート 4K ボックス（ケーブルプラス STB-2）上より au ID を利用し、購入してください。
- ・au ID およびパスワード、暗証番号はアプリケーションを購入・ダウンロード時に必要になります。au ID 利用規約に従い、大切に保管いただきますようお願いいたします。
- ・「au Market」以外で購入・ダウンロードしたアプリケーションについては、映像視聴やインターネット利用に影響を及ぼす等の当社が想定しない挙動をする場合もあり、お客様の責任においてご利用ください。
- ・一部アプリケーションにおいて、時間指定等の起動設定を行った場合、映像視聴やインターネット利用時にアプリケーションが起動いたします。必要以外はアプリケーションの起動設定をオフにしご利用ください。
- ・お客様がダウンロードされたアプリケーションの内容については、お客様サポートを行うことを目的に当社で履歴を参照することがあります。

⑤ 視聴年齢制限（パレンタルロック）について：

- ・CTY スマート 4K ボックス（ケーブルプラス STB-2）にて視聴年齢制限を設定することができます。お子様に見せたくない番組がある場合は CTY スマート 4K ボックス（ケーブルプラス STB-2）にて設定してください。

⑥ 録画機能について：

- ・CTY スマート 4K ボックス（ケーブルプラス STB-2）に外部接続ハードディスク（USB 接続に限ります。以下外部接続 HDD）を接続することで、放送番組を録画することができます。
- ・CTY スマート 4K ボックス（ケーブルプラス STB-2）で外部接続 HDD を利用して、録画・録音された内容が消失した場合、機器や放送の不具合等、いかなる場合であっても当社は一切の補償をいたしません。
- ・外部接続 HDD をケーブルプラス STB-2 に接続して録画用として登録すると、CTY スマート 4K ボックス（ケーブルプラス STB-2）の外部接続 HDD としてフォーマット（初期化）しますので、それまで外部接続 HDD に保存していたデータはすべて消去されます。
- ・ご解約の際には当社および当社が指定する業者より、CTY スマート 4K ボックス（ケーブルプラス STB-2）を撤去・回収いたします。また故障の際には、CTY スマート 4K ボックス（ケーブルプラス STB-2）を交換する場合がございます。CTY スマート 4K ボックス（ケーブルプラス STB-2）を回収、交換した場合は、外部接続 HDD に記録された内容は消失いたします。また、転居後継続してご契約いただける場合についても CTY スマート 4K ボックス（ケーブルプラス STB-2）の交換が必要な場合は、外部接続 HDD に記録された内容は消失いたしますのでご了承ください。
- ・CTY スマート 4K ボックス（ケーブルプラス STB-2）で視聴可能なデジタル放送・BS デジタル放送・専門チャンネルの番組の多くは著作権保護のために「コピー・ワンス」（1 回のみ録画可能）や「ダビング 10」（10 回までダビング可能。コピー 9 回 + 保存場所移動 1 回）、「デジタルコピー不可」等のコピー制御信号を付加して放送され、デジタル録画機器（DVD レコーダーやハードディスクビデオレコーダー等）への録画制限がかかっております。また「デジタルコピー不可」の番組は録画ができません。

※CTY スマート 4K ボックス（ケーブルプラス STB-2）では、「ダビング 10」の番組について電子番組表（EPG）で確認いただくことができませんのでご了承ください。

- ・外部接続 HDD ・ホームネットワーク（DLNA 等）の準備・設置・設定はお客様にてお願いいたします。当社にて設定をご希望の場合は、有料になります。また、お客様側の機器の不具合により視聴・録画ができなかった場合、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

⑦ CTY スマート 4K ボックス（ケーブルプラス STB-2）との接続について：

- ・LAN 接続を行う場合は、カテゴリ 5 以上、ストレート型 100BASE-TX のケーブルをご利用ください。
- ・テレビとの接続は HDMI ケーブルで接続します。

⑧ 責任：

- ・インターネットの利用による第三者とお客様に生じた損害賠償義務および責任を当社は負いません。
- ・当社の責に帰さない事由による本サービスの提供停止に対する損害賠償義務および責任を当社は負いません。

⑨ 機器について：

- ・CTY スマート 4K ボックス（ケーブルプラス STB-2）は貸出品です。故障の場合は当社までご連絡ください。
- ・CTY スマート 4K ボックス（ケーブルプラス STB-2）はスタンバイ状態（待機状態）で、デジタル放送からの情報受信や端末本体のバージョンアップ情報等の通信を自動的に行っております。異常時以外は電源コード類を抜かないでください。
- ・CTY スマート 4K ボックス（ケーブルプラス STB-2）の分解・改造は絶対に行わないでください。分解・改造が判明した場合は機器代金相当額を請求いたします。また故意および過失による故障対応も同等といたします。
- ・CTY スマート 4K ボックス（ケーブルプラス STB-2）は、バージョンアップ等ソフトウェアの更新を通知する場合がございます。画面内容に従って、ソフトウェアの更新を行っていただけますようお願いいたします。

⑩ 個人情報の取り扱いについて：

- ・当社が契約により取得する個人情報について、当社が定める「個人情報保護方針」に基づき適切に取り扱うものとします。
- ・CTY スマート 4K ボックス（ケーブルプラス STB-2）上で利用されたアプリケーションに関するお問い合わせ等の対応、CTY スマート 4K ボックス（ケーブルプラス STB-2） サービス利用向上をめざし、CTY スマート 4K ボックス（ケーブルプラス STB-2） の機器情報を KDDI 株式会社および JCOM 株式会社に開示し、機能改善等に利用させていただく場合があります。

⑪ 利用料について：

サービス名	サービス内容	月額利用料金	備考
CTY スマート 4K ボックス (ケーブルプラス STB-2)	CTY 光サービス ギガ BS コース	6,300 円 (税込 6,930 円)	その他： CTY スマート 4K ボックス(ケーブルプラス STB-2) に搭載されている機能の利用
	CTY 光サービス ギガライトコース	8,300 円 (税込 9,130 円)	
	CTY 光サービス ギガレギュラーコース	9,300 円 (税込 10,230 円)	

※表記の税込価格は消費税率 10%の価格です。消費税法の改定により消費税率の変更があった場合は変更後の税込価格で精算させていただきます。

■ 追加サービス (月額)

各種オプション：CTY 光サービス加入契約約款料金表に準ずる

■ 違約金

最低利用期間が満了する前の解約については、解約月の翌月 26 日に当社指定の方法で支払うものとします。

違約金は解約翌月以降の残月数に 500 円 (税込 550 円) を乗じた金額とします。

⑫ KDDI お問い合わせ窓口：

- ・au ID / パスワードを忘れた、au ID が変更できない、au ID でログインできない、その他、au ID を使用して CTY スマート 4K ボックス (ケーブルプラス STB-2) 上で購入したアプリケーションについてのお問い合わせは KDDI の窓口にご連絡ください。

■KDDI 問い合わせ窓口

0077-777 (年中無休 9:00~20:00) ・ 0120-22-0077 (上記番号がご利用になれない場合はこちらまで)

⑬ その他事項について：

- ・本サービスにて提供する CTY 光サービスについては、「CTY 光サービス加入契約約款」に記載する内容についても併せてご確認をお願いいたします。

2024 年 1 月 1 日

株式会社シー・ティー・ワイ

「ウイルスバスター for au」のご使用前に必ずお読みください

下記の使用許諾契約書（以下「本契約」といいます）は、お客様とトレンドマイクロ株式会社（以下「トレンドマイクロ」といいます）との間の契約です。「ウイルスバスター for au」（第4条所定のサポートサービスの一環として提供される一切のパターンファイル、検索エンジンおよびプログラムモジュール等、ソフトウェア製品に付属するツール等のうち専用の使用許諾契約書がないものを含みます。以下、総称して「本ソフトウェア」といいます。）をインストール、複製、または使用することによって、お客様は本契約のすべての条件に同意されたこととなります。

また、本契約はお客様とトレンドマイクロとの間で締結されますが、20歳以上の方のみ本契約を締結することができます。もし、お客様が20歳未満である場合には、お客様の親または保護者が本契約に同意する必要があります。お客様自身が本契約に同意した場合には、お客様が20歳以上であるということ、ならびに、本契約が有効であり、お客様が、本契約におけるすべての法的な責任を負うことを保証します。

本ソフトウェアの通信にかかるパケット通信料はお客様のご負担となります。携帯電話会社が提供するパケット定額サービスへの加入をお薦めします。通信契約を申し込んだ国以外で利用する場合、パケット定額サービスが適用されないことがありますのでご注意ください。

※パケット定額サービスに加入されずに多額のパケット通信料が発生した場合でも、トレンドマイクロは一切の責任を負いません。

使用許諾契約書

第1条 使用权の許諾

トレンドマイクロは、本契約記載の条件に従い、本条に定めるお客様が自己所有（お客様が自己使用するリース物件またはレンタル物件を含みます）するモバイルハードウェアにおけるセキュリティ対策を目的とした以下の非独占的、再許諾不可能かつ譲渡不可能な権利を KDDI 株式会社（KDDI 株式会社所定の CATV 会社を含みます。以下総称して「KDDI」といいます）または沖縄セルラー電話株式会社（以下「沖縄セルラー」といいます）の提供する所定のサービス（以下「本件サービス」といいます）に加入されたお客様に対して許諾します。

- (a) 本件サービスの加入期間中、本件サービスの適用対象となるハードウェア上で本ソフトウェアを KDDI または沖縄セルラーが許諾する数を限度に使用する権利。

第2条 著作権等

1. 本ソフトウェアおよびマニュアル等本ソフトウェアに関連する一切のドキュメント（以下、総称して「ドキュメント」といいます）に関する著作権、特許権、商標権、ノウハウおよびその他のすべての知的財産権はトレンドマイクロまたはトレンドマイクロにこれを許諾した第三者へ独占的に帰属します。
2. お客様は、トレンドマイクロの事前の書面による承諾を得ることなく、本ソフトウェアおよびドキュメントを第三者へ賃貸、貸与または販売できないものとし、かつ、本ソフトウェアおよびドキュメントに担保権を設定することはできないものとします。また、お客様は、トレンドマイクロの書面による事前の承諾を得ることなく、お客様の顧客サービス（有償・無償を問わず営利目的または付加価値サービスとして第三者へ提供されるサービス）の一環として本ソフトウェアを使用することはできないものとします。
3. お客様は、本ソフトウェアにつき、改変、リバースエンジニアリング、逆コンパイルまたは逆アセンブル（以下、総称して「改造等」といいます）することはできないものとします。お客様の改造等に起因して本ソフトウェアに何らかの障害が生じた場合、トレンドマイクロは当該損害に関して一切の責任を負わないものとします。
4. お客様は、本ソフトウェアに関する客観性を欠いた実験方法によるパフォーマンステストまたはベンチマークテストの結果を、トレンドマイクロの事前の書面による承諾を得ることなく、公表してはならないものとします。

第3条 保証および責任の限定

1. トレンドマイクロは、本ソフトウェア、ドキュメントまたは第4条に定義されるサポートサービスに関して一切の保証を行いません。また、トレンドマイクロは、本ソフトウェアもしくはドキュメントの機能またはサポートサービスがお客様の特定の目的に適合することを保証するものではなく、本ソフトウェアまたはドキュメントの物理的な紛失、盗難、事故および誤用等に起因するお客様の損害につき一切の補償をいたしません。
2. KDDI または沖縄セルラーが定める手続によるユーザ登録もしくはユーザ登録変更の届出がなされない場合またはその内容に不備がある場合、トレンドマイクロからお客様への通知、郵送およびその他のコンタクトの不達により生じる不利益および損害については、お客様の責任とさせていただきます。
3. 本ソフトウェアの譲渡に関連して生じたいかなるトラブルについても、トレンドマイクロは一切の責任を負いません。また、トレンドマイクロは、合理的な理由に基づき不正な手段もしくは目的による譲渡または入手につき、使用停止の措置を講ずる場合があります。この場合、トレンドマイクロは、本ソフトウェアの利用者に責任がない場合であっても一切の補償をいたしません。
4. お客様が期待する成果を得るためのソフトウェアプログラム（本ソフトウェアを含みますがこれに限られません）の選択、導入、使用および使用結果につきましては、お客様の責任とさせていただきます。本ソフトウェアもしくはドキュメントの使用、サポートサービスならびにサポートサービスの提供を受けられないことに起因してお客様またはその他の第三者に生じたトレンドマイクロの責めに帰すことのできない事由から生じた損害、付随的損害、逸失利益、予見の有無を問わず特別の事情から生じた損害およびデータ・プログラムなど無体物の損害、ならびに第三者からの損害賠償請求に基づくお客様の損害に関してトレンドマイクロは一切の責任を負いません。
5. 本契約のもとで、理由の如何を問わずトレンドマイクロがお客様またはその他の第三者に対して負担する責任の総額は、本契約のもとでお客様が実際に支払われた対価の100%を上限とします。ただしトレンドマイクロに故意または重過失がある場合はその限りではありません。

第4条 サポートサービス等

1. トレンドマイクロは、KDDI または沖縄セルラーが定める手続に従い、本件サービスに加入されたお客様に対し、本件サービスへの加入期間中、以下に記載されるサポートサービス（以下「サポートサービス」といいます）を提供いたします。ただし、インターネット接続環境またはメールアドレスをお持ちでないお客様においては、一部ご利用いただけないサポートサービスがあります。
 - (a) 各種パターンファイル、検索エンジンおよび各種プログラムモジュールのアップデートサービス
 - (b) メールまたはチャット等による問い合わせ対応
2. サポートサービスの提供に関するトレンドマイクロの義務は、本条1項記載の内容に関する合理的な努力を行うことに限られるものとします。また、トレンドマイクロは、以下のいずれかに該当するお客様に対してサポートサービスを提供する義務を負わないものとします。
 - (a) KDDI または沖縄セルラーが定める手続に従って本件サービスへの加入手続きを行っていないお客様
 - (b) 前項所定の変更の届出を行っていないお客様または当該変更の届出に不備があるお客様
 - (c) KDDI または沖縄セルラー所定のサービスへの契約を終了または契約を解除されたお客様
 - (d) 本ソフトウェアを、トレンドマイクロが対応外とするオペレーティングシステム（日本語版以外のオペレーティングシステムを含みます）上で使用しているお客様
 - (e) 日本語以外の言語にて問い合わせをされたお客様
 - (f) KDDI または沖縄セルラーにおいて所定のサービスへの登録情報が確認できないお客様
3. トレンドマイクロは、以下の場合、お客様へ事前の通知を行うことなくサポートサービスの提供を停止できるものとします。
 - (a) システムの緊急保守を行うとき
 - (b) 火災、停電等の不可抗力および第三者による妨害等により、システムの運用が困難になったとき

- (c) 天災またはこれに類する事由により、システムの運用ができなくなったとき
 - (d) 上記以外の緊急事態により、トレンドマイクロがシステムを停止する必要があると判断するとき
4. 前各項にかかわらず、トレンドマイクロは、本ソフトウェアおよび一部の対応オペレーティングシステム上で使用される本ソフトウェアについて同社の裁量でサポートを終了することができるものとし、同社がサポートを終了した本ソフトウェアについては、お客様に対するサポートサービスを提供する義務を負わないものとします。なお、サポート終了製品は、別途サポートサービスの一環として配信する Web ページ、電話またはファックスを介する問い合わせによってご案内いたします。
 5. トレンドマイクロは、サポートサービスの過程でお客様から頂いたご意見、感想等（文章および音声を含みますがそれらに限られません、ただし第 7 条で定義する個人情報を除きます。以下「ご意見等」といいます）をトレンドマイクロの製品やサービスの改善およびマーケティング活動を目的として利用いたします。お客様は、トレンドマイクロに対して、当該ご意見等を全世界において無償で非独占的に使用する（加工、抜粋、複製、公開、翻訳等を含みます）権利を許諾するものとし、かつトレンドマイクロに対して当該ご意見等にかかる著作権、著作者人格権等の知的財産権を行使しないものとします。

第 5 条 契約の解除

1. お客様が本契約に違反した場合、トレンドマイクロは本契約を解除することができます。この場合、お客様は、本ソフトウェアおよびドキュメントを一切使用することができません。
2. 前項に定める他、お客様が、暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から 5 年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標榜ゴロもしくは特殊知能暴力集団等その他これらに準じる者（以下「暴力団等」という）、に該当する、または次の各号のいずれかに該当することが判明した場合、トレンドマイクロは本契約を解除することができます。
 - (a) 暴力団等が経営を支配しているまたは経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること
 - (b) 自己もしくは第三者の不正の利益を図る目的または第三者に損害を加える目的をもってするなど、不当に暴力団等を利用していると認められる関係を有すること
 - (c) 暴力団等に対して資金等を提供し、または便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること
 - (d) 役員または経営に実質的に関与している者が、暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有すること
3. 前各項に定める他、お客様が自らもしくは第三者を利用して、次の各号に掲げるいずれかの行為を行う、またはその恐れがあるとトレンドマイクロが判断した場合、トレンドマイクロは本契約を解除することができます。
 - (a) 詐術、暴力的行為、または脅迫的言辞を用いる行為
 - (b) 違法行為または不当要求行為
 - (c) 業務を妨害する行為
 - (d) 名誉や信用等を毀損する行為
 - (e) その他前各号に準ずる行為
4. お客様は、本ソフトウェア、ドキュメントおよびそのすべての複製物を破棄することにより本契約を終了させることができます。この場合、本契約のもとでお客様が支払われた一切の対価は返還いたしません。
5. 本契約が終了するかまたは解除された場合、お客様は、本ソフトウェア、ドキュメントおよびそのすべての複製物をトレンドマイクロへ返却するかまたは破棄するものとします。

第6条 守秘義務

- お客様は、(a)本契約記載の内容、および、(b)本契約に関連して知り得た情報（サポートサービスに関連する電話番号、メールアドレス、URL、ID、パスワード、更新キー、IPアドレスならびにサポートサービスの一環としてコンピュータネットワークを介して提供される情報内容を含みます）につき、トレンドマイクロの書面による承諾を得ることなく第三者（KDDI、沖縄セルラーを除きます）に開示、漏洩しないものとし、かつ、本契約における義務の履行または権利の行使に必要な場合を除き方法を問わず利用しないものとします。ただし、国家機関の命令による開示等正当なる事由に基づき開示する場合はこの限りではありませんが、その場合にはトレンドマイクロに対して速やかに事前の通知を行うものとします。
- 前項にかかわらず、以下各号に定める事項については前項の適用を受けないものとします。
 - 開示を受けた時に既に公知である情報
 - 開示を受けた後、自己の責によらず公知となった情報
 - 開示を受ける前から、自己が適法に保有している情報
 - 第三者から、守秘義務を負わず適法に入手した情報
 - トレンドマイクロの機密情報を使用または参照することなく独自に開発した情報

第7条 個人情報の取り扱いについて

- お客様は、トレンドマイクロがお客様に関する以下の個人情報（変更後の情報を含みます。以下「個人情報」といいます。）につき必要な保護措置を講じたうえで収集、利用し、同社が定める相当な期間保有することに同意します。なお、トレンドマイクロは、お客様が製品利用の過程でトレンドマイクロのサーバに任意に保存した個人情報（個人番号、いわゆるマイナンバー等を含みます）を利用することはありません。
 - 氏名、会社名、性別、生年月日、住所、電話番号、メールアドレス等、KDDI および沖縄セルラーまたはお客様が第4条1項、2項および3項に基づき届け出た事項
 - 購入製品、ユーザ登録日、契約の更新状況、対価の振込に関連して開示された情報等、お客様と KDDI および沖縄セルラーとの契約にかかわる事項
 - お客様から提出された問い合わせ内容およびアンケートへの回答内容等
- お客様は、トレンドマイクロが、コンピュータまたはインターネットに関連するセキュリティ対策製品およびサービスの提供に関する事業において、以下の目的のために個人情報を利用することに同意します。
 - サポートサービスの提供
 - 契約の更新案内
 - トレンドマイクロの製品およびサービスに関する案内
 - トレンドマイクロの製品およびサービスに関連のある他社製品の案内
 - セキュリティに関する情報の提供
 - アンケート調査ならびにキャンペーン、セミナーおよびイベントに関する案内等のマーケティング活動
 - トレンドマイクロの製品またはサービスの開発を目的とした分析および調査ならびにベータテストの依頼に関する通知
- お客様は、トレンドマイクロが前項の各行為を実施するにあたり、秘密保持契約書を締結したうえで同社の海外子会社および海外関連会社、販売代理店ならびに国内外の代行業者に対して本条第1項所定の個人情報を提供、もしくは、個人情報の取り扱いの全部または一部を委託する場合があることに同意します。なお、当該個人情報を同社の子会社および関連会社、販売代理店ならびに代行業者に対して提供、もしくは、個人情報の取り扱いの全部または一部を委託する場合には、適切な安全管理措置を講じた上で、電子メール、記憶媒体などの送付により行います。
- お客様は、トレンドマイクロに対し、自己に関する客観的な事実に基づく個人情報に限り、開示するよう請求することができます。なお、開示請求にあたっては、別途トレンドマイクロが定める手続および手数料が必要となります。開示請求により万一個人情報の内容が不正確または誤りであることが判明した場合、トレンドマイクロは速やかに当該個人情報の訂正もしくは削除に応じるものとします。

5. 前項にかかわらず、以下のいずれかに該当する情報については、トレンドマイクロは開示の義務を負わないものとします。
 - (a) トレンドマイクロまたは第三者の営業秘密またはノウハウに属する情報
 - (b) 保有期間を経過し、現にトレンドマイクロが利用していない情報
 - (c) 個人に対する評価、分類、区分に関する情報
 - (d) トレンドマイクロ内部の業務に基づき記録される情報であって、これが開示されると業務の適正な実施に著しい支障をきたす恐れがあると当社が判断した情報
6. お客様は、トレンドマイクロが本条2項に記載される目的のために個人情報を利用することにつき停止および第三者への提供の停止の申し出を行うことができるものとし(但し、法令等に定めがある場合を除く)、同社は当該申し出を受けた場合利用停止の措置を講じるものとします。ただし、サポートサービスの提供または更新案内等、業務上必要な通知に同封または併記される製品案内、通知等についてはこの限りではありません。当該申し出に関するお問い合わせ、および個人情報の取り扱いに関するお問い合わせ先は、トレンドマイクロ 個人情報保護担当 (兼個人情報保護管理責任者) privacy@trendmicro.co.jp となります。
7. お客様は、本契約が終了するかまたは解除された場合であっても、その理由の如何を問わず本条1項に基づきユーザ登録を行った事実に関する個人情報がトレンドマイクロにより一定期間利用されることに同意します。
8. お客様が本条にご同意いただけない場合、本ソフトウェアに関する一部もしくは全部のサービス提供等を受けられない場合があります。

第8条 契約期間

1. 本契約の有効期間は、お客様が本契約に同意した日から、第5条に基づき本契約が終了するかまたは解除される時、もしくは本件サービスの加入期間が終了するときまで有効です。
2. KDDI または沖縄セルラー所定の手続を行うことにより本件サービスの加入期間を更新されたお客様には、本契約の最新の内容が適用されます。

第9条 一般条項

1. 理由の如何を問わず、トレンドマイクロからお客様へ通知、郵送およびその他のコンタクトを行う場合 (サポートサービス提供の場合を含みますがこれに限られません)、当該通知、郵送およびコンタクト等の宛先は日本国内に限定されるものとします。
2. お客様は、本ソフトウェアおよびそれらにおいて使用されている技術(以下「本ソフトウェア等」という)が、外国為替および外国貿易法、輸出貿易管理令、外国為替令および省令、ならびに、米国輸出管理規則に基づく輸出規制の対象となる可能性があること、ならびにその他の国における輸出規制対象品目に該当している可能性があることを認識の上、本ソフトウェア等を適正な政府の許可なくして、禁輸国もしくは貿易制裁国の企業、居住者、国民、または、取引禁止者、取引禁止企業に対して、輸出もしくは再輸出しないものとします。
3. お客様は、本契約締結の時点で、米国により定められる禁輸国が、キューバ、イラン、北朝鮮、スーダン、シリアであること、禁輸国に関する情報が、以下のウェブサイトにおいて検索可能であること、ならびに本ソフトウェア等に関連した米国輸出管理法令の違法行為に対して責任があることを認識の上、違法行為が行われないよう、適切な手段を講じるものとします。

<http://www.treas.gov/offices/enforcement/ofac/>

<http://www.bis.doc.gov/complianceandenforcement/liststocheck.htm>

4. 本契約の締結により、お客様が米国により現時点で禁止されている国の居住者もしくは国民ではないこと、および本ソフトウェア等を受け取ることが禁止されていないことを認識し、お客様は、本ソフトウェア等を、大量破壊を目的とした、核兵器、化学兵器、生物兵器、ミサイルの開発、設計、製造、生産を行うために使用しないことに同意するものとします。
5. 本契約は、本ソフトウェアの使用許諾に関し、本契約の締結以前にお客様とトレンドマイクロとの間になされたすべての取り決めに優先して適用されます。なお、トレンドマイクロは、お客様へ事前の通知を行うことなく本契約の内容、サポートサービスの内容およびその他の告知内容を変更できるものと、従前の本契約の内容、サポートサービスの内容および告知内容は無効となり、最新の本契約の内容、サポートサービスの内容および告知内容が適用されるものとします。
6. お客様は、トレンドマイクロからお客様への通知が電子媒体かつ電子的手段（POPUP 等を含みます）によってなされる場合があること、および、当該通知を受領することに同意するものとします。
7. 本ソフトウェアにおいて有害サイトのアクセス規制機能、フィッシング対策機能等を有する場合、お客様が当該機能を有効にし、Web ページにアクセスした場合、以下の事象がおこることがあります。
 - (a)お客様がアクセスした Web ページの Web サーバ側の仕様が、お客様が入力した情報等を URL のオプション情報として付加し Web サーバへ送信する仕様の場合、URL のオプション情報にお客様の入力した情報（ID、パスワード等）などを含んだ URL がトレンドマイクロ（本号においてその子会社を含みます）のサーバに送信されます。
この場合、トレンドマイクロでは、お客様がアクセスする Web ページの安全性の確認のため、これらのお客様より受領した情報にもとづき、お客様がアクセスする Web ページのセキュリティチェックを実施します。
8. トレンドマイクロは、緊急またはやむを得ないと判断する場合に限り、お客様に事前の通知をすることなく、お客様がご利用する本ソフトウェアのアップデートを KDDI または沖縄セルラーへ依頼し、KDDI または沖縄セルラーより強制的に最新バージョンへアップデートが行われる場合があります。
9. 第 2 条、第 3 条、第 6 条および本条の各定めは、本契約が解除、期間の満了またはその他事由によって終了したときであってもなおその効力を有するものとします。
10. 本契約は、日本国法に準拠するものとします。本契約に起因する紛争の解決については、東京地方裁判所が第一審としての専属的管轄権を有するものとします。

トレンドマイクロ株式会社

著作権について

本書に関する著作権は、トレンドマイクロ株式会社へ独占的に帰属します。トレンドマイクロ株式会社が事前に承諾している場合を除き、形態および手段を問わず、本書またはその一部を複製することは禁じられています。本ドキュメントの作成にあたっては細心の注意を払っていますが、本書の記述に誤りや欠落があってもトレンドマイクロ株式会社はいかなる責任も負わないものとします。本書およびその記述内容は予告なしに変更される場合があります。

商標について

TREND MICRO およびウイルスバスターは、トレンドマイクロ株式会社の登録商標です。

本書に記載されている各社の社名、製品名およびサービス名は、各社の商標または登録商標です。

Copyright © 2017 Trend Micro Incorporated. All rights reserved.

ID 利用規約

2018年11月28日に「au ID 利用規約」、au HOME 向けの「ID 利用規約」を本 ID 利用規約に改定しました。

第1章 総則

第1条 総則

1. ID 利用規約（以下「本 ID 規約」といいます）は、au ID を取得したお客様（以下「au ID 会員」といいます）が au ID を利用する際、及び Wow!ID を取得したお客様（以下「Wow!ID 会員」といいます）が Wow!ID を利用する際の一切に適用されます。au ID 会員及び Wow!ID 会員（以下、併せて「ID 会員」といいます）は、本 ID 規約を遵守して頂くものとします。
2. KDDI 株式会社（以下「当社」といいます）は、au ID 及び Wow!ID（以下、併せて「ID」といいます）に関し、「ご利用上の注意」その他のガイドライン等を制定する場合があります。この場合当該ガイドライン等は、本 ID 規約の一部を構成するものとします。
3. 当社は、本 ID 規約の内容を変更することがあります。この場合、ID の利用条件は、変更後の本 ID 規約によるものとします。
4. ID のご利用にあたっては、当社所定の方法により本 ID 規約に同意頂く必要があります。ご利用の前に必ず利用規約をお読みください。お客様が ID を利用された時点で、当該お客様による本 ID 規約への承諾があったものと見做します。

第2条 定義

- (1) 回線登録 ID：当社が、au ID 会員の締結している通信サービス等契約と紐付けて管理している au ID
- (2) 回線非登録 ID：当社が、au ID 会員の締結している通信サービス等契約と紐付けて管理していない au ID
- (3) 通信サービス等：通信サービス及び電気サービスの総称
- (4) 通信サービス：当社と沖縄セルラー電話株式会社（以下、併せて「当社等」といいます）が au（WIN）通信サービス契約約款及び au（LTE）通信サービス契約約款に定める au 通信サービス（以下、併せて「au 通信サービス」といいます）、FTTH サービス契約約款に定める FTTH サービス、インターネット接続サービス契約約款に基づき提供するサービス、マンションプラス電話サービス契約約款に定める一般マンションプラス電話サービス、ホームプラス電話サービス契約約款に定めるホームプラス電話サービス、BIGLOBE 会員規約に定める BIGLOBE サービスのご利用料金を KDDI から請求するサービス、ケーブルプラス電話サービス契約約款に定める一般ケーブルプラス電話サービス、ケーブルプラス光電話サービス契約約款に定める一般ケーブルプラス光電話サービス、ケーブルプラスホーム電話サービス契約約款に定めるケーブルプラスホーム電話サービス、株式会社ジュピターテレコムが提供する J:COM PHONE プラスサービス及び J:COM PHONE ひかりサービス、並びに提携通信事業者が提供するモバイル通信サービス及び当社等が提携するケーブルテレビ事業者の提供する当社所定のケーブルテレビサービス
- (5) 電気サービス：当社が au でんき需給約款若しくは au でんき供給約款に基づき提供する au でんきサービス、又はケーブルプラスでんき需給約款に基づき提供するケーブルプラスでんきサービス
- (6) Wow!ID 発行サービス：契約時に Wow!ID を発行する当社所定のサービス
- (7) au 契約：au 通信サービスの利用に係る契約
- (8) 通信サービス等契約：通信サービス等の利用に係る契約
- (9) au ID 設定アプリ：au ID の取得、設定及び au ID によるログインの簡略化等を可能とする当社所定のアプリケーション
- (10) 特定サービス：当社等サービス及びパートナーサービスの総称
- (11) 当社等サービス：当社等が提供する当社所定のサービス
- (12) パートナーサービス：当社等以外の第三者（以下「パートナー」といいます）が提供する当社所定のサービス
- (13) OpenID：当社が au ID 会員に対し発行する au ID に紐付けられた識別符号。なお、当該識別符号は、パートナ

ーサービス毎に異なるものとします。

- (14) パスワード： ID の認証のために必要な半角英数字記号
- (15) 暗証番号： 通信サービスの利用に係る契約の締結時に設定する 4 桁の数字
- (16) 提携通信事業者：当社等と提携のうえ、当社等が所有する通信網を利用して通信サービスを提供する通信事業者

第 2 章 au ID の利用

第 3 条 au ID の取得、変更等について

1. お客様は、以下のいずれかの方法により、au ID を取得することができます。
 - (1) お客様が通信サービス等契約を締結したことを契機として当社が自動的に付与する方法
 - (2) お客様が当社所定の Web ページ又は au ID 設定アプリ又は別に定める当社所定サービスのアプリ上で登録することにより取得する方法
 - (3) お客様が Wow!ID 会員である場合には、第 8 条第 1 項各号に定める方法
2. au ID 会員は、当社所定の Web ページで、取得された au ID が回線登録 ID か回線非登録 ID かを確認することができます。
3. au ID 会員は、第 1 項第 1 号に定める方法により付与された au ID の文字符号を、当社が別に定める条件に従い任意の文字符号に変更することができます。但し、一度変更した au ID は、変更することができません。
4. au ID 会員は、第 1 項第 2 号に定める方法により取得した au ID の文字符号を変更することはできません。
5. au ID 会員は、au ID の利用にあたり、パスワードの設定、登録等を当社所定の方法により行うものとします。なお、au ID の利用にあたり、パスワードの設定、登録等に加え、暗証番号の設定、登録等が必要となる場合もあります。

第 4 条 au ID により提供される諸機能

1. au ID は、特定サービス上で共通して利用できる ID です。特定サービスには、au ID のみをご利用いただけるサービス、au ID 及び Wow!ID がご利用いただけるサービス、Wow!ID のみをご利用頂けるサービスがあります。au ID には、以下の機能が含まれます。
 - (1) 当社等サービス向けログイン機能： au ID 会員が、au ID を用いて、当社等サービスへのログインを行うことを可能とする機能
 - (2) au ID ログイン機能： au ID 会員が、au ID を用いて、パートナーサービスへのログインを行うことを可能とする機能
 - (3) ID 連携機能： au ID 会員が、パートナーサービスにおける ID（以下「パートナーID」といいます）と au ID とを一意に登録することにより、au ID の入力をすることなく、パートナーID にて当社等サービスを利用することを可能とする機能
2. 前項に定める諸機能の利用にあたっては、パスワードの設定、登録等に加え、暗証番号の設定、登録等が必要となる場合があります。
3. au ID 会員が、複数の au ID を有する場合（但し、回線非登録 ID のみ有する場合は除きます）、別に定める手続きを行うことによりいずれか 1 つの au ID（以下「統合 au ID」といいます）を選定し、統合 au ID に他の au ID に登録されている通信サービス等契約を登録することができます。この場合、登録前に回線非登録 ID であった統合 au ID は、以後、回線登録 ID となり、登録前に回線登録 ID であった他の au ID は、以後、Wow!ID となります。なお、一度統合 au ID を選定した場合、統合 au ID の設定を解除し、若しくは分離することはできません。その他、統合 au ID に登録できる通信サービス等契約の数等、詳細な条件は、当社が別に定めるところによります。
4. au 契約が登録された回線登録 ID（統合 au ID も含み、以下「統合先 au ID」といいます）に新たに au 契約を登録した場合、当該 au 契約が登録された au ID の登録者情報の全部又は一部は、統合先 au ID の登録者情報によって上書きされます。
5. 統合先 au ID に新たに au 契約を登録した場合、当該 au 契約に係る暗証番号は、統合先 au ID の暗証番号によって上書きされます。

6. 統合 au ID を選定した au ID 会員は、統合 au ID に複数の通信サービス等契約が登録されている場合、かかる契約の中から、代表となる契約（以下「代表契約」といいます）を設定することにより、当社等サービスの利用料の請求先となる契約等を選定することができます。この場合、代表契約に設定可能な通信サービス等契約、その他詳細な条件は、当社が別に定めるところによります。
7. 統合 au ID を選定した au ID 会員は、統合 au ID に複数の au 契約が登録されている場合、かかる契約の中から、代表となる au 契約（以下「選択中の回線」といいます）を設定することにより、特定サービスの利用対象となる au 契約を選定することができます。この場合、選択中の回線の設定に係る詳細な条件は、当社が別に定めるところによります。
8. 当社は、au ID 会員がパートナーサービスにおいて、au ID ログイン機能又は ID 連携機能を利用する場合、当該パートナーサービスを提供するパートナーに対して、au ID に代え、OpenID を通知します。この場合、当社は、当該会員に係る au ID による認証の結果、au ID 会員が当社所定の方法により登録したニックネーム及び当該会員に係る通信サービス等契約の事実をもパートナーに対し通知します。なお、OpenID は、au ID 会員が当該パートナーサービスにおいて、au ID ログイン機能又は ID 連携機能を初めて利用する際に、当社によって付与されます。
9. au ID 会員は、当社所定の Web ページにおいて、自己の au ID に割り当てられた OpenID を確認することができます。
10. 前項に定める Web ページにおいて、au ID 会員は、au ID ログイン機能及び ID 連携機能を用いたパートナーサービスとの連携を解除することができます。また、パートナーサービスにおいて、au ID ログイン機能又は ID 連携機能を当社が別に定める期間利用しない場合、当該パートナーサービスとの連携は自動で解除されます。パートナーサービスとの連携が解除された場合、当該パートナーとの連携の為に割り当てられた OpenID は失効し、au ID 会員は、パートナーサービスの利用ができなくなります。

第5条 au ID 設定アプリについて

1. au ID 設定アプリは、当社所定の一部の au 端末においてのみ利用可能です。
2. au ID 設定アプリの利用に伴い発生する通信料は、お客様に負担して頂きます。
3. 当社は、お客様の承諾を得ることなく、au ID 設定アプリの内容、仕様等の全部又は一部を変更し、その提供を中止、又は廃止することができるものとします。当社が au ID 設定アプリの内容、仕様等の全部又は一部を変更した場合、お客様は、au ID 設定アプリのインストールされた au 端末に、変更後の au ID 設定アプリが、自動的にダウンロードされインストールされることを承諾するものとします。この場合、変更後の au ID 設定アプリのダウンロードに係る通信料は、お客様に負担して頂きます。

第3章 Wow!ID の利用

第6条 Wow!ID の取得、変更等について

1. お客様は、以下のいずれかの方法により、Wow!ID を取得することができます。
 - (1) お客様が Wow!ID 発行サービスの利用に係る契約を締結したことを契機として当社が自動的に付与する方法
 - (2) お客様が当社所定の Web ページ又は別に定める当社所定サービスのアプリ上で登録することにより取得する方法
 - (3) お客様が au ID 会員である場合には、第9条第1項各号に該当する場合
2. Wow!ID 会員は、前項第1号に定める方法により付与された Wow!ID の符号を、当社が別に定める条件に従い、メールアドレスに変更して頂く必要があります。
3. Wow!ID 会員は、第1項第2号若しくは第3号に定める方法により取得した Wow!ID 又は前項に基づき Wow!ID としたメールアドレスを、当社が別に定める条件に従い、別のメールアドレスに変更することができます。
4. お客様は、Wow!ID の利用にあたり、パスワードの設定、登録等を当社所定の方法により行うものとします。

第7条 Wow!ID により提供される諸機能

1. Wow!ID は、特定サービス上で共通して利用できる ID です。特定サービスには、au ID のみをご利用いただける

サービス、au ID 及び Wow!ID がご利用いただけるサービス、Wow!ID のみをご利用頂けるサービスがあります。Wow!ID には、以下の機能が含まれます。

- (1) 当社等サービス向けログイン機能：Wow!ID 会員が、Wow!ID を用いて、当社等サービスへのログインを行うことを可能とする機能
 - (2) Wow!ID ログイン機能：Wow!ID 会員が、Wow!ID を用いて、パートナーサービスへのログインを行うことを可能とする機能
 - (3) ID 連携機能：Wow!ID 会員が、パートナーID と Wow!ID とを一意に登録することにより、Wow!ID の入力をするこ
となく、パートナーID にて当社等サービスを利用することを可能とする機能
2. 第 1 項に定める諸機能の利用にあたっては、パスワードの設定、登録等が必要となる場合があります。
 3. Wow!ID 会員が、複数の Wow!ID を有する場合、別に定める手続きを行うことによりいずれか 1 つの Wow!ID (以下「統合 Wow!ID」といいます) を選定し、統合 Wow!ID に他の Wow!ID で利用していた当社所定の特定サービスを移行
することができます。なお、統合 Wow!ID への移行における詳細な利用条件は、当社が別に定めるところによります。
 4. 当社は、Wow!ID 会員がパートナーサービスにおいて、Wow!ID ログイン機能又は ID 連携機能を利用する場合、当該
パートナーサービスを提供するパートナーに対して、Wow!ID に代え、OpenID を通知します。この場合、当社は、当
該会員に係る Wow!ID による認証の結果、Wow!ID 会員が当社所定の方法により登録したニックネームもパートナーに
対し通知します。なお、OpenID は、Wow!ID 会員が当該パートナーサービスにおいて、Wow!ID ログイン機能又は ID
連携機能を初めて利用する際に、当社によって付与されます。
 5. Wow!ID 会員は、当社所定の Web ページにおいて、自己の Wow!ID に割り当てられた OpenID を確認することができ
ます。
 6. 前項に定める Web ページにおいて、Wow!ID 会員は、Wow!ID ログイン機能及び ID 連携機能を用いたパートナーサー
ビスとの連携を解除することができます。また、パートナーサービスにおいて、Wow!ID ログイン機能又は ID 連携機能
を当社が別に定める期間利用しない場合、当該パートナーサービスとの連携は自動で解除されます。パートナーサー
ビスとの連携が解除された場合、当該パートナーとの連携の為に割り当てられた OpenID は失効し、Wow!ID 会員は、パ
ートナーサービスの利用ができなくなります。

第 4 章 Wow!ID と au ID 間の移行等

第 8 条 Wow!ID から au ID への移行

1. Wow!ID 会員は、以下のいずれかの方法により、Wow!ID を au ID へ移行することができます。
 - (1) Wow!ID 会員が当社所定の au 契約を締結する際に、当社所定の手続きを行うことにより移行する方法 (以下「au
契約による移行手続き」といいます)
 - (2) Wow!ID 会員が当社所定の au 契約を締結した後に、当社所定の Web ページ上で移行手続きを行うことにより移行
する方法 (以下「WEB による移行手続き」といいます)
2. 前項第 1 号に定める方法で移行する場合、当社は、Wow!ID の利用に係る登録情報、設定情報、履歴等の情報 (以下、
併せて「Wow!ID 利用情報等」といいます) を、Wow!ID から au ID に移行します。Wow!ID 会員であったお客様は、
当該 Wow!ID を利用していた特定サービスのうち、当社所定の特定サービス (以下「au ID 移行対象サービス」とい
います) を、Wow!ID 利用情報等を保持したまま、au ID で引き続き利用することができます。但し、au ID による利用と
Wow!ID による利用とで、au ID 移行対象サービスの利用条件が異なる場合があり、詳細な利用条件は、当社が別に定
めるところによります。
3. 第 1 項第 2 号に定める方法で移行する場合、当社は、Wow!ID 利用情報等のうち当社所定の情報を、Wow!ID から au ID
に移行します。Wow!ID 会員であったお客様は、au ID 移行対象サービスを、当該情報等を保持したまま、au ID で引き
続き利用することができます。但し、au ID による利用と Wow!ID による利用とで、au ID 移行対象サービスの利用条
件が異なる場合があり、詳細な利用条件は、当社が別に定めるところによります。

第9条 au ID から Wow!ID への移行

1. 回線登録 ID を付与された au ID 会員が以下のいずれかに該当する場合、当社は、当該回線登録 ID を、Wow!ID に移行します。
 - (1) 回線登録 ID に登録されている通信サービス等契約の全てが解約等により終了した場合
 - (2) 回線登録 ID に登録されている通信サービス等契約の全てを他の au ID へ登録した場合
2. 前項に基づき Wow!ID に移行した ID 会員が Wow!ID を利用する場合、Wow!ID としてメールアドレスを登録する等の当社所定の手続きを、当社所定の Web ページにて行う必要があります。
3. 第1項に基づき Wow!ID に移行する場合、当社は、au ID の利用に係る登録情報、設定情報、履歴等の情報（以下、併せて「au ID 利用情報等」といいます）を au ID から Wow!ID に移行します。au ID 会員であったお客様は、au ID を利用していた特定サービスのうち、当社所定の特定サービス（以下「Wow!ID 移行対象サービス」といいます。）を、au ID 利用情報等を保持したまま、Wow!ID で引き続き利用することができます。但し、au ID による利用と Wow!ID による利用とで、Wow!ID 移行対象サービスの利用条件が異なる場合があり、詳細な利用条件は、当社が別に定めるところによります。

第10条 退会

1. ID 会員は、当社所定の方法で手続きを行うことにより、ID の利用に係る当社との契約を解約することができます。但し、回線登録 ID を有する au ID 会員が解約しようとする場合、当社所定の操作を行う必要があります。
2. 当社は、回線非登録 ID 又は Wow!ID が一定期間利用されていない場合、当該回線非登録 ID 又は Wow!ID については、退会の意思があったものと見做し、当該回線非登録 ID 又は Wow!ID の利用に係る契約を解約するものとします。

第5章 雑則

第11条 ID の利用に係る義務

1. ID 会員は、自己の ID、OpenID、パスワード、au ID 会員はそれらに加え暗証番号及び秘密の質問に対する答え（以下、ID、OpenID、パスワード、暗証番号及び秘密の質問に対する答えを総称して「認証情報」といいます）を自らの責任において管理するものとします。当社等は、ID 会員以外の者が認証情報を使用した場合であっても、その会員による行為と見做して取り扱います。
2. ID 会員は、パスワード、au ID 会員はそれに加え暗証番号について、生年月日等第三者に推測されやすいものを避けて設定するものとし、定期的に変更するものとします。なお、自己又は他人の認証情報の不正使用の事実を知った場合には、その不正使用について当社に直ちに連絡するものとします。
3. ID 会員は、ID 又はパスワードを入力した端末（以下「利用端末」といいます）を自らの責任において管理するものとします。当社等は、ID 会員以外の者が利用端末を利用した場合であっても、利用端末により当社サービスを利用した場合は、その ID 会員による行為と見做して取り扱います。

第12条 禁止行為

1. ID 会員は、次条第4項に定める登録情報その他当社が入力を求める情報等について、虚偽、不正確な内容を登録してはなりません。
2. ID 会員は、ID の利用に関して、以下の行為をしてはなりません。
 - (1) ID を不正に利用する行為
 - (2) ID を第三者に開示、貸与、譲渡、売買、質入等し、又は利用させる行為
 - (3) ID の運用・管理を行う為に当社が構築したシステム（以下「本システム」といいます）に対する過度なアクセス等、ID に係る運用・管理を阻害又は妨害する行為
 - (4) 特定サービス又は当社等の事業の運営に支障を与える行為、又はそのおそれのある行為
 - (5) au ID 設定アプリを複写、複製、コピー、販売、取引、転売する行為
 - (6) au ID 設定アプリを逆コンパイル、リバースエンジニアリング、逆アセンブル、及びソースコードを抽出しようと

する行為

- (7) ID 設定アプリに付されている著作権表示及びその他の権利表示を削除又は改変する行為
 - (8) 上記各号のほか、当社若しくは第三者に不利益又は損害を与える行為
 - (9) 法令違反若しくは公序良俗に反する行為又はそのおそれのある行為
 - (10) その他当社が合理的な理由に基づき不適切と判断する行為
3. 当社は、ID 会員が本 ID 規約に違反していると判断した場合、当該 ID 会員による当該 ID の利用を禁止若しくは制限し、ID 会員の登録を抹消し、又は、ID の利用に係る当社との契約を解約することができるものとします。

第 13 条 個人情報等の取扱い

1. au ID 会員は、au ID の利用にあたって、氏名、ニックネーム、住所、生年月日、性別、連絡先電話番号、メールアドレス、クレジットカード番号（以下、併せて「au ID の登録情報」といいます）を登録するものとします。また、au ID の登録情報に変更が生じた場合、当社等の所定の方法により、速やかに変更後の内容を登録するものとします。
2. Wow!ID 会員は、Wow!ID の利用にあたって、氏名、ニックネーム、住所、生年月日、性別、連絡先電話番号、メールアドレス、クレジットカード番号、（以下、併せて「Wow!ID の登録情報」といいます）を登録するものとします。また、Wow!ID の登録情報に変更が生じた場合、当社等の所定の方法により、速やかに変更後の内容を登録するものとします。当社は、提携通信事業者が提供する通信サービスをご利用の Wow!ID 会員において、当該提携通信事業者より通信サービスに係る契約情報を取得するものとします。
3. ID 会員が前二項の登録を怠り、若しくは登録の内容を誤ったことにより、ID 会員が不測の不利益を被ったとしても、当社に故意又は過失がある場合を除き、当社はその責任を一切負いません。また、当社は、これにより当社が ID 会員宛てに発送・発信した通知が到達せず、又は遅着した場合、当該通知は通常到達すべきときに ID 会員に到達したものと見做すことができます。
4. 当社は、au ID の登録情報及び Wow!ID の登録情報（以下、併せて「登録情報」といいます）に加えて、第 4 条第 1 項各号に定める au ID の諸機能及び第 7 条第 1 項各号の利用履歴に係る情報（au ID 利用情報等、Wow!ID 利用情報等を含み、以下「利用履歴情報」といいます）を取得するものとします。
5. 当社は、登録情報及び利用履歴情報を、「個人情報取扱共通規約」に従って取り扱うものとします。

第 14 条 責任の制限

1. 当社は、ID 又は au ID 設定アプリの利用に際し、当社の責に帰すべき事由により ID 会員に生じた損害について、1,295 円を上限として、当該損害を補償するものとします。但し、当社の故意又は重大な過失に基づく損害については、当該上限を適用しないものとします。
2. 特定サービスの提供条件は、それぞれの特定サービスの提供に係る利用規約に基づき、ID 会員と当該特定サービスの運営者との間で成立する契約によるものとします。当社等は、パートナーサービスに関し、一切の責任を負いかねます。
3. ID 会員は、ID の利用に関連して生じたあらゆる責任、損害又は費用（弁護士費用を含みます）に関して第三者からなされる請求について、当社等（その関係会社を含みます）に一切の負担又は損害を生じさせないものとし、ID 会員が自らの責任と負担により解決するものとします。
4. 当社は、本システムの保守を行う場合、又は不可抗力事由によるやむを得ない場合（火災、停電、その他の自然災害に加え、ウイルスやマルウェアなど第三者による妨害行為により、当社に過失なく、本システムが ID に係る諸機能を提供しえない状態となった場合を含みます）に、ID 会員に事前の通知を行うことなく、ID 会員による ID の利用等を一時的に停止することができます。この場合、当社は、ID の利用が一時的に停止したに基づき ID 会員に生じた損害につき、一切責任を負わないものとします。
5. 当社は、ID が不正に利用された場合その他のやむを得ない事由が生じた場合、ID 会員に対し、当該 ID のパスワードの変更を要請することがあります。この場合、当該 ID 会員は、当該要請に従って頂きます。当該要請に従いパスワードを変更するまでの間、当社は、当該 ID の利用を停止します。なお、当社は、当該 ID の利用を停止する前に、パスワードの変更の要請を通知します。但し、緊急やむを得ない場合はこの限りではありません。

6. 前項の場合において、当社は、ID の不正利用に起因して ID 会員に生じた損害につき、一切責任を負わないものとします。

第 15 条 その他

1. 当社は、ID の利用にあたって ID 会員が登録したメールアドレス宛てにメールを使用したアンケートを実施することができるものとします。また、当社は、当該メールアドレス宛てに当社又は第三者の提供する商品又はサービスに関する広告等の情報その他当社が ID 会員にとって有益と考える情報（以下「広告情報等」といいます）を配信することもできるものとします。なお、当社は、ID 会員に対し、広告情報等の内容及び広告情報等を利用してなされた一切の取引及び行為について、一切の責任及び義務を負わないものとします。
2. 当社が ID 会員に対して通知を行う場合、ID 会員に対し個別の通知を行い、又は当社所定の Web ページ上に通知事項を掲載（通知事項を記載した Web ページへのリンクを貼る行為を含みます）するものとします。個別の通知を行う場合、当社は、ID 会員が ID の利用にあたって登録したメールアドレス等の連絡先に通知を行えば足りるものとします。
3. 本 ID 規約は、日本法に従って解釈・適用されるものとします。本 ID 規約に関連して、当社と ID 会員の間で生じた紛争については、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

附則

- (1) 本 ID 規約は、「au ID 利用規約」又は au HOME 向けの「ID 利用規約」を改定するものであり、2018 年 11 月 28 日より前に「au ID 利用規約」又は au HOME 向けの「ID 利用規約」に同意頂いた会員（以下「既存会員」といいます）についても、本 ID 規約を適用するものとします。
- (2) 既存会員が、2018 年 1 月 16 日に改定した本規約又は「個人情報取扱共通規約」のいずれかに同意するまでは、第 13 条第 5 項は、以下の規定に読み替えて適用するものとします。

「5. 当社は、登録情報及び利用履歴情報を、au ID 会員の管理、au ID に係る諸機能の提供、利用分析、au ID に係るサービスの品質向上、当社等が au ID 会員にとって有益と考える情報の配信（第 15 条第 1 項及び第 2 項に定める情報の配信を含みます）等の目的で取り扱うものとします。」